

ひだまり

第3号

2018.8

発行元：横浜市多機能型拠点こまち

編集：広報委員会

CONTENTS

1. 月4回のみんなで音楽を楽しむ活動
2. 「お母さんが開発・かえるのオフロ」のご紹介
3. こまちからのお知らせ



「夏のそら」：医療型特定短期入所（泊なし）

こまちからのお知らせ

生活介護(もみじ)の活動の中で作業の時間があります。
そこで利用者さんの製作で木製クリップとマグネットを
作っています。



是非お立ち寄りの際は
ご覧ください。

こちら ⇨

1袋2個入り 100円でこまち事務所
カウンターにて販売しています。



広報紙アンケートにご協力いただきまして
ありがとうございます。
皆さまに、今まで以上に
楽しんでいただけるよう、
工夫してまいります
ので今後とも、よろしく
お願いします。

(広報委員会)

地域交流室ご利用のご案内

誰もが住みやすい街・社会となるように、そ
して「こまち」の地域での活動をご理解いた
くため、地域交流室は地域の方々が自由に利用
できるように開館(年末年始12月29日~1月
3日を除く)しております。

音響機器、プロジェクター等の機器が貸出可
能なので、DVDの上演会や会議、説明会、勉強
会などにご利用いただけます。

ボランティア募集

日中、利用者さんと一緒に活動して下さる方
を募集しております!

ちょっとした時間に、無理せず、楽しみながら
ボランティア活動をはじめませんか。詳しく
は、[HPに掲載](#)しておりますのでご覧ください。

平成30年9月24日(月)

こまち祭り開催します!是非来てください!

ACCESS



所在地 〒246-0021

神奈川県横浜市瀬谷区二ツ橋町 489-45

TEL 045-360-8180

FAX 045-360-8187

URL <http://www.ysjk.jp>(法人)

<http://www.ko-ma-chi.jp>(こまち)

社会福祉法人 横浜市社会事業協会

横浜市多機能型拠点こまち



みんなで音楽を楽しむことを目的として

4月からこまちで新たに導入した音楽活動は、講師の先生と利用者さんと職員も交え、楽器を使用し、楽しく活動を行っています。今回は現場の様子を含め、先生方に色々とお話を伺いました。いくつかご紹介させていただきます。



- 福祉の現場での「音楽活動」とは、どのような目的で行われているのでしょうか？
- ・個々の特性を生かし社会性が育つことも大切ですが、何よりも音楽を楽しむことを目的としています。

- 「音楽活動」の内容について具体的に教えてください。
- ・身体活動、楽器活動、声（五感）の3本立てプログラムで行っています。楽器は音との媒体で、無理なく動かせる範囲で楽器を使い、使うことによって可動域が上がります。活動しながら日々達成感を感じ、隣同士の確認（誰がいるかを知るには時間がかかる）をしながら 2、3年後にはグループの一体感を目指して行きたいです。

全員集合!!!



何が始まるのかな？



- こまちでの、利用者さんのご様子などはどうですか？
- ・反応はとても良いです。活動内容を覚えている利用者さんもいます。



- 活動を行っていく中で苦労されたことはありますか？
- ・他の施設では個別で行っているところもあり、進める中で難題もありますが、こまちではまだ数カ月なので特にないです。

ふわふわ。。。ふわふわ。。



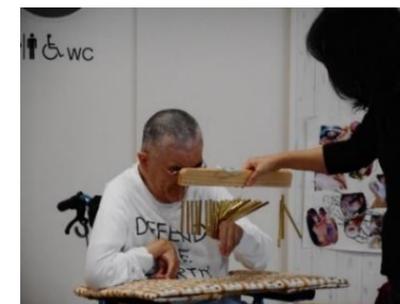
- 利用者さんが、ご自宅に帰られてもご家族の方と出来ることなどあれば教えてください。
- ・好きな歌を歌いながら（曲を流しながら）身体を動かすことが良いと思います。

トン♪...トン♪



- 最後に、講師の先生からお伝えしたいこと、今後の展望などありましたらお願いします。
- ・個人の好きな歌を知ることと、身体の動かして欲しい部位など希望があればリハスタッフやご家族と相談しながら進めて行こうと思います。

以上になりますが講師の志田ひかる先生、春日真理子先生、貴重なお時間ありがとうございました。今後とも宜しくお願い致します。



「介護当事者であるお母さんが開発」

人工呼吸器を使う子供のための簡易浴槽「かえるのオフロ」のご紹介です。



「かえるのオフロ」は、首や腰のすわっていない子どもの入浴ケアのための簡易浴槽です。



- ※ お子さまの頭を乗せて、介助者が手を離せます。
- ※ 1回の移乗で、洗髪から洗体、お湯に浸かり、排水まで可能！
- ※ お湯に浸かってゆったり♪ ゆらゆら♪



ご興味のある方は、ぜひHPをご覧ください。

【ネットショップ】 <https://jinkokokyuki.thebase.in>

【Facebook】 「かえるキッズのお助け隊」

【参考】 「『超重症児』の在宅おふる事例集」

<http://www.sma-kazoku.net/out-side/2017ohuro/ohuro.htm>